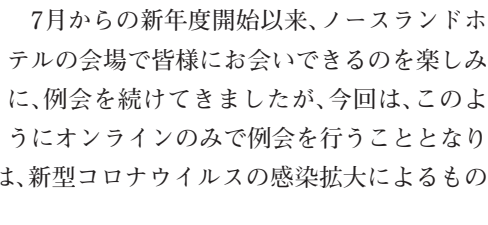




会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ **ロータリーは機会の扉を開く**

長澤 秀行 会長



これまでも、コロナ禍で細心の注意を払いながら直接顔を合わせる例会を進めてきましたが、第3波と言われている北海道における感染者、PCR陽性者が増加したこと。それに伴い、北海道が危険度レベル3に移行したこと。そして何よりも、帯広市内で第1例目となる新型コロナウイルスによるクラスター感染が発生したこと。感染防止に努めていたはずのロータリアンにも陽性者が出たこと。これらのことを勘案し、急遽、ZOOMによる例会へと変更させていただきました。何卒、ご理解いただきたいと思います。

帯広市内の他クラブの状況ですが、帯広東クラブは年内休会、帯広南クラブは12月の第2例会まで休会、帯広西クラブは今月中休会、帯広北クラブは北海道が危険度レベル2になるまで休会とそれぞれ決めているようです。今後2週間程度、感染状況を注視する必要があります。状況を見つつ、早期の例会再開を祈りたいと思います。本日、例会終了後にZOOMによる臨時理事会を開催して、今後のスケジュールについて決定したいと思います。

本日のプログラムでは、帯広ローターアクトクラブの田辺義勝会長から、事業報告および今後の事業計画についてお話をいただきます。会場でお聞きできないのは残念ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

「今年度活動報告と今後の活動計画について」

帯広ローターアクトクラブ 会長 田辺 義勝 様

